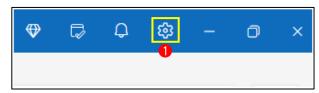
## Outlook でメールを送信する

ここでは、Outlook を使ってメールを送受信する方法を説明します。

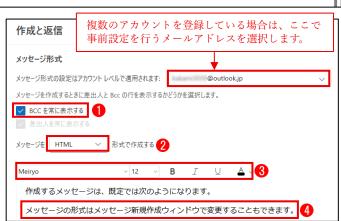
- 1 メールの「作成と返信」に関する事前設定 初めに、メールの作成と返信に関する事前設定を行っておきましょう。
  - ① タイトルバーにある[設定]ボタン(歯車マーク) ① をクリックして、[設定] 画面を表示します。



② [設定]画面 **1**で、[メール] **2**→[作成と返信] **3**をクリックします。 →ここで、メールの新規作成と返信に関する設定を行います。



- ③ 必要な項目の設定を行います。 各人の好みで構いませんが、ここでは、一般的に使いやすいと思われる設定を推奨します。
  - 1 BCC 欄は最初から表示しておいた方が便利です。
  - 形式は、HTML 形式が書式を自由に使えてお勧めです。
  - ③ フォントは、[メイリオ]又は[游明朝]、サイズ 12pt、色は黒がシンプルで見やすいです。
  - 4 ③の書式の見え方の見本です。
  - **⑤** 新規メールの作成は新しいウィンドウが入力しやすいです。
  - 6 返信は、送信者だけにします。

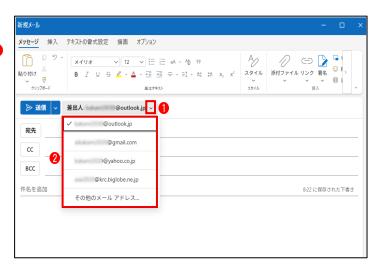


ポップアウト設定			
メッセージの書き込み	返信、転送を行うときの動作を	選択します。	
○ インラインで書き	込む		
● 新しいウィンドワ	にポップアウト表示する [5]		
返信または全員に返			
返信または全員に返	Ē	<b>≠</b> ♂.	
返信または全員に返		ます。	

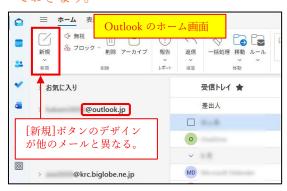
- 2 メールの作成と送信
- (1) 新規メールの作成
  - [ホーム]タブ (1)→[新規] ∨ (2)→[メール] (3)
    をクリックします。
    - \*[新規]ボタンV→[メール]の手順を踏まずに、[新規]ボタンを直接クリックしても[新規メール]作成の画面が開きます。

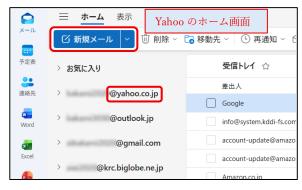


- ② メールアカウントを複数設定している場合は、「差出人」の V ① をクリックし、表示されるメールアカウントの一覧 ②から差出人をクリックします。
  - \*メールアカウントをひとつしか 設定していない場合は、次の手 順に進みます。

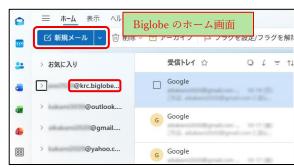


\*アカウントごとに各ホームボタンの表示内容が微妙に異なりますので、参考までに掲載しておきます。







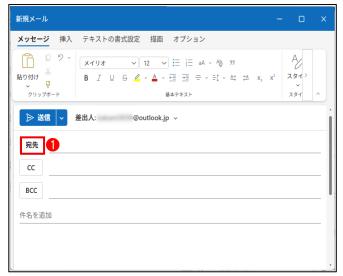


\*ここからは、[Outlook アカウントでメールを作成する場合]の手順について説明していきます。

## (2) [宛先]の入力

[宛先]を入力する方法は2つあります。

- ア [宛先]ボタンからあて先を入力する 方法
  - ① [宛先]ボタン 1をクリックします。

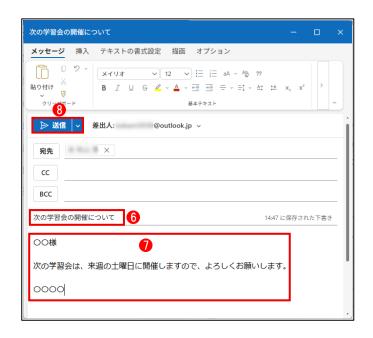


- ② [受信者を追加]と表示されます。[個人用の連絡先]または[連絡先]をクリックします。
- ③ 連絡先の一覧が表示されます。 送信したい連絡先の[+]ボタン **3** をクリックします。
- ④ 送信したい連絡先が[宛先]の右に表示されているびことを確認し、[保存]ボタンをクリックします。





- ⑤ [件名] ⑥や[本文] ⑦を入力し、 最後に[送信] ボタン ⑧ をクリ ックします。
  - →メールが送信されます。



\*送信したメールは、[送信済みアイテム]1で確認できます2。

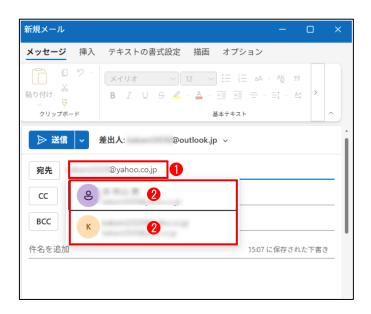


- イ [宛先]欄に直接相手のメールアド レスを入力する方法
  - (1) [宛先]欄に、相手のメールアドレス(1) を入力します。

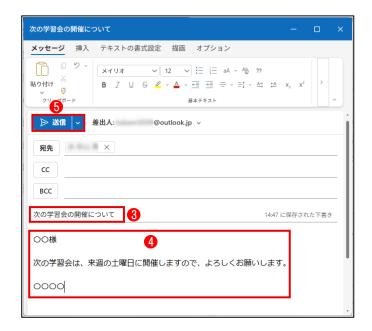
入力した内容が連絡先に登録されている内容や以前メールを送信したことがある内容と一致する場合、候補が表示される場合があります②。

候補が表示されたときに

【Enter】キーを押すと、宛先が 確定します。



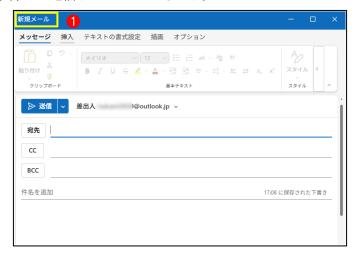
- ② [件名] ❸や[本文] ❹を入力し、 最後に[送信] ボタン ❺をクリ ックします。
  - →メールが送信されます。



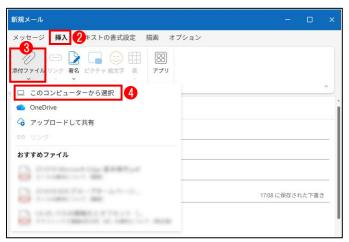
\*[Outlook (new)]のホーム画面に [送受信]ボタンはありません。 送受信メールを同期したい場合 は、[表示]タブ 1の[同期]ボタン2 をクリックします。



- 3 メールにファイルを添付する
  - Outlookでは、メールにファイルを添付して送信することができます。
  - ① [ホーム]タブの[新規]をクリック し、[新規メール]画面 ①を開きま す。



② [挿入]タブ②の[添付ファイル] (クリップのアイコン) ③をクリックし、表示されるメニューから[このコンピューターから選択] ④クリックします。



- ③ [開く]が表示されます。
  - 添付するファイル **⑤**を選択し、続いて、[開く]ボタン **⑥**をクリックします。
  - \*ここでは、画像ファイルを添付する例で説明します。もちろん他のファイル形式(Word や PDF など)のファイルを添付することもできます。



④ 添付するファイルを挿入すると、[このファイルをどのように共有しますか] のという画面が表示されることがあります。

このメッセージは、ファイルのサイズが大きいとき(約5 MB 以上)に表示され、それ以外のときには表示されません。(ちなみに、Outlook に添付できるファイルの最大容量は 20 MB に制限されています。)

→ここでは、3つの選択肢(1~3)の中から、[コピーとして添付] 2を選択します。

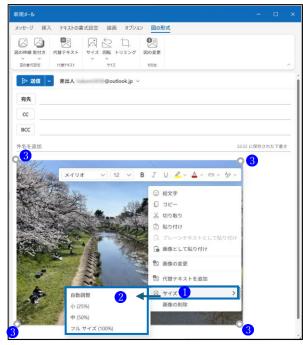


⑤ メールの作成画面に、添付したファイル 9が表示されていることを確認します。

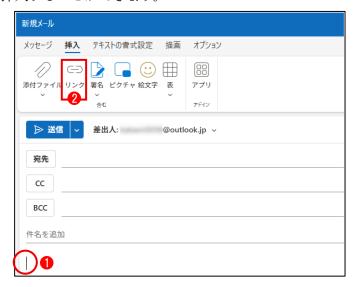
添付ファイルとして挿入された写真は、サムネイルの ② をクリックして表示されるメニューから、 [画像をメッセージ本文に移動] 10 させることもできます。



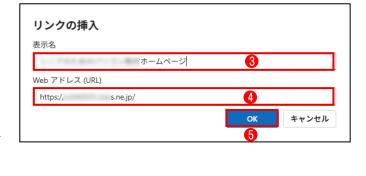
- \*メッセージ本文に移動した画像は、右クリックメニュー(1)→②)からサイズを変更することができます。また、画像の周囲に表示されているハンドル③をドラッグすることにより、自由にサイズを変更することもできます。



- 4 メールにリンクを挿入する メール本文に Web サイトのリンクを挿入することができます。
  - カーソルをメール本文内に置きます
    - →[挿入]タブの[リンク]**②**をクリ ックします。



- ② [リンクの挿入]というウィンドウが開きますので、[表示名] 3 と [Web アドレス(URL)] 4 を入力します。
  - \*Web アドレスは、実際の Web サイトを開いて URL をコピー&貼り付けします。
    - →入力が済んだら、[OK]ボタン**⑤** をクリックします。
- ③ 本文欄に、Web サイトのリンク⑥が挿入されます。





5 メールに署名を挿入する

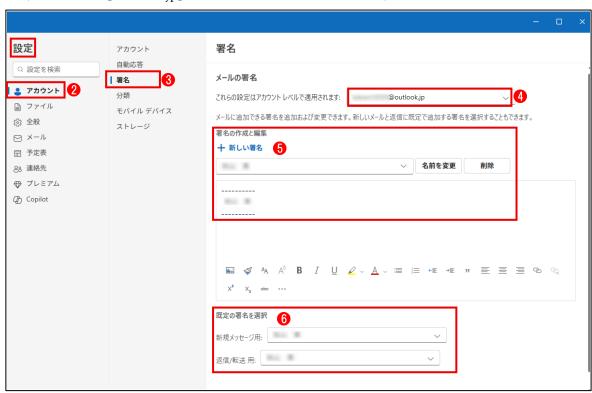
あらかじめメールの差出人(自分)の[署名]を作成しておくと、相手先に応じて挿入する [署名]を使い分けることができて便利です。

## (1) [署名]の作成

[署名]は、[設定]の[アカウント]のところで作成します。

[署名]の作成方法は、次のとおりです。

- ① [設定] → [アカウント] ② → [署名] ③ をクリックします。
- ② 複数のアカウントを登録している場合は、[署名]を作成するアカウントを選択します。 (\*ここでは、[.outlook.jp]のアカウントを選択しています。)

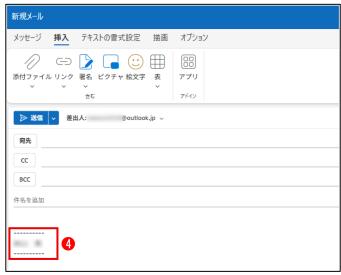


- ③ [署名の作成と編集]のところで、[+新しい署名] **6**を作成します。
  - →[署名]は複数個作成することができます。
- ④ [既定の署名を選択] ⑥のところで、[新規メッセージ用]と[返信/転送用]に自動的に挿入する[署名]を指定します。なお、\*(署名なし)を指定することもできます。

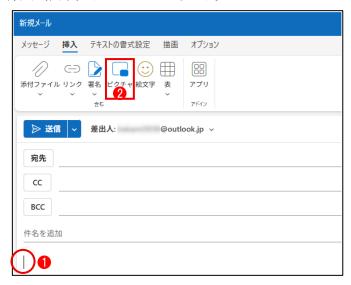
- (2) メールに[署名]を挿入する
  - ア 上記(1)で、[既定の署名を選択]のところで、[新規メッセージ用]と[返信/転送用]に挿入 する[署名]を指定した場合は、メールを新規作成または返信/転送する際に、自動的に指 定した[署名]が挿入されます。
  - イ 上記(1)で[既定の署名]を指定せず、メールの新規作成または返信/転送の都度、挿入する [署名]を指定したい場合は、次のとおり行います。
    - \*ここでは、新規メール作成の例で説明します。
    - メールの本文内にカーソル 1を 置きます。
    - ② [挿入]タブの[署名] **②**をクリックし、挿入したい[署名] **③**を選択します。



③ メール本文内に選択した[署名] **4** が挿入されます。



- 6 メールにピクチャ(画像)を挿入する メール本文には、ピクチャ(画像)を挿入(表示)することもできます。
  - ① カーソルをメール本文内に置きます 1.
    - →[挿入]タブの[ピクチャ]**②**をク リックします。



② [開く]が表示されます。 挿入する画像ファイル③を選択 し、続いて、[開く]ボタン④をクリ ックします。

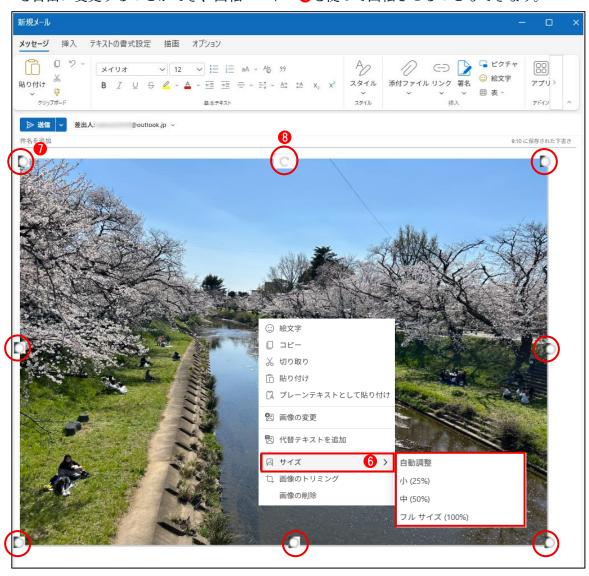


- ③ 添付するファイルを挿入すると、[このファイルをどのように共有しますか] もいう画面が表示されることがあります。このメッセージは、ファイルのサイズが大きいとき(約5 MB以上)に表示され、それ以外のときには表示されません。
  - →ここでは、3つの選択肢(1~3)の中から、[画像を挿入]3を選択します。



⑤ メール本文内にピクチャ (画像) が挿入 (表示) されます。

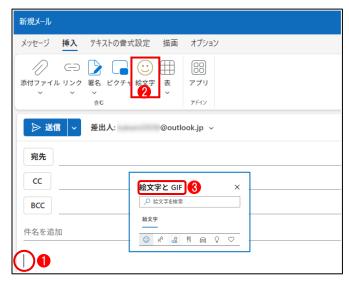
挿入されたピクチャ(画像)は、右クリックメニューからサイズ 6を変更することができます。さらに、画像の周りに表示されているハンドル 7をドラッグすることによりサイズを自由に変更することができ、回転ハンドル 8を使って回転させることもできます。



- 7 メールに絵文字を挿入する メール本文内には、絵文字を挿入することもできます。
  - ① カーソルをメール本文内に置きます 1.
  - ② [挿入]タブの[絵文字]**②** をクリックします。
  - ③ [絵文字と GIF] ③の一覧が表示されます。

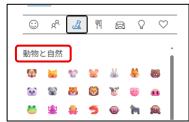
挿入できる絵文字には次のような ものが用意されています。

\*ここでは、ほんの一部だけ掲載しています。









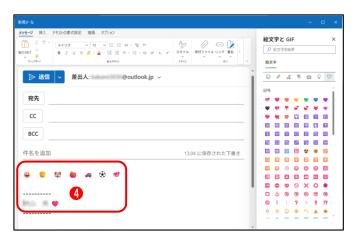








④ 表示されている絵文字をクリック すると、選択した絵文字 4 がメー ルの本文内に挿入されます。



- 8 メールに表を挿入する メール本文内に表を挿入することもできます。
  - カーソルをメール本文内に置きます
  - ② [挿入]タブの[表]**②**をクリックします。
  - ③ [表を挿入]で、枡目 ③をドラッグ して挿入したい行数と列数を挿入 します。

[テーブルの挿入] 4 で、行数と列数を数値で指定して挿入することもできます。



④ 3行3列の表が挿入されます。 メール本文内に[表]⑤を挿入すると、新たに[表]タブ⑥が表示され、詳細な設定⑦を行う ことができます。

\*ここでは、詳しい説明は省略します。



